



HAMADA J.A.S
SHIMANE

浜田陸上教室ニュース

令和7年7月11日

三浦龍司 大幅自己新記録更新(日本新)

ダイヤモンドリーグモナコ大会 2位

8分09秒91 - 8分03秒43 = 6秒48(更新)



5月下旬以来の大会になったダイヤモンドリーグモナコ大会で三浦龍司は日本記録を6秒48も大幅に更新して8分3秒43で2位になった。

レースは世界記録に匹敵するハイペースになり、最初の1000mは後方にいたが中盤から徐々に順位を上げ、ラスト一周で2位まで上がった。世界王者のバカリ(モロッコ)を最後の障害を超えて抜きトップに立ったがゴール前で逆転され、0.25秒差で優勝を逃した。

レース後の取材で三浦選手は

※「存在を意識され、マークもされるようになった。負けられないが、

その争いに入っていけていることはうれしい。」

※「今までで最高の手応えとうれしさのある大会だった。日本記録の更新は目標にしていたが、日本記録を6秒も更新することは想像していなかった。」

※「見ている、やっけていてもハラハラする3000m障害の魅力を伝えたい。」

と答えていた。世界選手権(国立競技場・9月15日)でも同じような走りをして国立競技場に日の丸を上げてほしいと思います。浜田市でもパブリックビューイングで三浦選手を応援する計画があります。その時には浜田JASのみんなで三浦選手に力を送ろう。

----- 努力の継続 -----

上の写真は、三浦選手が強い選手になるにはバランスの良い体力作りが必要と考え、中学生の頃から自宅の庭に自分で作った鉄棒で練習をしているところです。誰よりも個人練習をしていました。身体能力も高い選手でしたが「努力を継続する素質」があったように思います。今も努力を続けて自己新記録の更新を続けている三浦選手を誇りに思います。

ガンバレ! 三浦龍司